

Best Recital

「アジア史上、最高のテノール」と称され、ヨーロッパで活躍中
2005年、甲状腺ガンで完全に声を失った…。
しかし、いま医学の常識を超え、奇跡的に復活を遂げた。
苦難を乗り越えた魂がうたう、愛と祈りに満ちた讚美の歌。

曲目

- 輝く日を仰ぐとき (聖歌)
- カーロ・ミオ・ベン (ジョルダニー)
- 涙流れるままに (ヘンデル)
- 親しき森よ (カルダー)
- アヴェ・マリア (カッチーニ)
- 中国地方の子守歌 (山田耕筰)
- 初恋 (越谷達之助)
- 忘れられず (KimDongjin)
- 面影 (ShinGyuibok)
- かわいい口元 (トスティ)
- 四月 (トスティ)
- ねんねんよう、私の坊や (トスティ)

演奏に先立ち、音楽プロデューサー輪嶋東太郎による
プレトークがございます。

※その他の公演

6/5 (土) 14:00	一宮市尾西市民会館 (愛知県一宮市) お申込・お問合わせ: tel.0586-62-8222
6/8 (火) 19:00	Hakuju Hall (東京) お申込・お問合わせ: tel.03-5388-9990 (ヴォイス・ファクトリー)
6/11 (金) 19:00	下関市生涯学習プラザ大ホール (山口県下関市) お申込・お問合わせ: tel.083-231-7898 (メロディー音楽企画)
6/13 (日) 14:00	岩国市周東パストラルホール (山口県岩国市) お申込・お問合わせ: tel.0827-23-5500 (あいあいくらぶ)

2010年全国リサイタルツアー開催 (予定)

- 大阪 10/8 (金) いずみホール
- 福岡 10/11 (月・祝) 西南学院大学チャペル
- 仙台 10/14 (木) 青年文化センターコンサートホール
- 名古屋 10/16 (土) 三井住友海上しらかわホール
- 東京 10/20 (水) Hakuju Hall

※詳細は決定次第 URL にてご紹介いたします。
URL <http://www.voice-factory.com>

tenor

ペー・チェチョル (裴宰徹)

1969年韓国に生まれ、ソウルの漢陽(ハニャン)大学を卒業後、イタリアのヴェルディ音楽院を修了。直ちにヨーロッパ各地の声楽コンクールに優勝を重ねデビュー。ハンガリー国立歌劇場、ビルバオ、トリノ市立歌劇場、バルマ市立歌劇場、マドリッド・オペラハウス、デュッセルドルフ・ライン歌劇場、サヴォリンナ・オペラフェスティバルなどでトスカ(カヴァラドッシ)、ボエーム(ロドルフォ)、蝶々夫人(ピンカートン)、ルチア(エドガルド)、リゴレット(マントヴァ公爵)、トロヴァトーレ(マンリーコ)、マクベス(マクダフ)、ファウストなどを歌って、本場各地でも大きな成功を収める。世界的にも貴重な「リリコ・スピント」の声質を持ち、日本には2003年の9月にオーチャードホール(渋谷)にて行われたヴェルディ「イル・トロヴァトーレ」で初登場、衝撃的な日本デビューを飾った。女優の富士真奈美、吉行和子、岸田今日子がナビゲーターをつとめるおしゃべりコンサート「歌に生き、恋に生き」の全国ツアーでは、オペラマニアから初心者までを熱狂させる大成功を収め多くのファンを獲得。「アジアのオペラ史上最高のテノール」と称されながらヨーロッパの歌劇場で活躍中の2005年10月、甲状腺ガンに襲われ、その摘出手術の際、声帯と横隔膜の両神経を切断、歌声に加え、右側の肺の機能を失う。しかし多くの日本のファンからの支援のもと、京都大学一色信彦名誉教授による声帯機能回復手術を受ける。厳しいリハビリの日々を送る姿が日韓両国でのドキュメンタリー番組(NHK「BSハイビジョン特集」「プレミアム10」、「KBSスペシャル」他)や、報道を通じ多くの共感を呼んだ。

2008年前半より教会などで演奏を再開。12月にはCD「輝く日を仰ぐとき」の録音と同時に、奇跡とも言える舞台復帰を果たした。

2009年、フジテレビ「とくダネ!」「奇跡体験!アンビリバボー」に出演、またクラシックCDチャート1位を獲得するなど、その演奏活動が日韓両国においてますます注目されている。

piano

松崎 充代(まつぎき みちよ)

武蔵野音楽大学ピアノ科卒業。故石黒 祥義、加藤隆之、M.M.シュタイン各氏に師事。主に声楽の伴奏者として活動。1994年から福光IOX-AROSA声楽セミナー講師ピアニスト、1996年京都国際オペラ声楽コンクール公式ピアニスト、1998年長野オリンピック記念オペラ「信濃の国・善光寺物語」ではコレペティトウアーを務める等、国内外を問わず数多くの演奏家と共演、幅広く活動している。

特に1995年から数回にわたってチェコ共和国・ロシア等を訪れ日本歌曲のコンサートに出演、またプラハコンセルヴァトワールで日本歌曲を指導、交流を持つ。

2008年より韓国のテノール歌手、ペー・チェチョルのリサイタルでのピアニストとしても好評を博している。

~CD・本のご案内~



ファースト・アルバム
「誰も寝てはならぬ」
(舞台復帰支援CD)

●定価 3,045円(税込)
「韓国が世界に誇るアジアNo.1テノール」。甲状腺ガンに倒れるまで、

日本で行った演奏を集めたライブCD。世界中の聴衆を熱狂させたペー・チェチョル魂の記録。オペラ界空前のヒット曲、トューランドットの「誰も寝てはならぬ」を含む全12曲のオペラ・アリア集。(特典映像付き)



セカンド・アルバム
「輝く日を仰ぐとき」
●定価 2,100円(税込)

甲状腺癌を克服し、奇跡的復活を遂げたペー・チェチョル。苦難を乗り越えた「新しい歌声」で聴く者の心へと届ける愛と祈りの歌。「アヴェ・マリア」「アメイジング・グレイス」「主の祈り」「主は我が羊飼い」「輝く日を仰ぐとき」他全8曲収録。



奇跡の歌
声を失った
天才テノール歌手の復活
病を乗り越え復活を遂げたペー・チェチョル。その絶望から再起までを綴った感動の手記。苦悩と恐れ、家族の祈り、復帰を支えた友との絆、そして奇跡の舞台復帰。失って得た新しい「歌」とは…●定価1,400円(税込)

公演開催日に各会場にてCD、本を販売いたします。

お申込・お問合せ先: ヴォイス・ファクトリー株式会社 <http://www.voice-factory.com> TEL.03-5388-9990 info@voice-factory.com

世界でただ一つの奇跡の歌声

日本と韓国の新たな100年に向けて...

ベー・チェチョル

テノールリサイタル

～歌う喜び、生きる喜び～

6/11 [金]

19時開演 (18:30開場)

下関市生涯学習プラザ 海のホール (大ホール)

チケット: 5500円 (全席指定)

3月11日一般発売開始

お申込・お問合せ

メロディー音楽企画

tel. 083-231-7898

プレイガイド 下関市市民会館、下関市生涯学習プラザ、シーモール「ラン」、小倉井筒屋
ローソンチケット Lコード 67637、メロディー音楽企画

主催: メロディー音楽企画

後援: 駐大阪大韓民国総領事館 韓国文化院、下関市、下関市教育委員会、下関広域日韓親善協会、下関市文化協会



ピアノ: 松崎充代